

トヨタ純正

トレーラーヒッチ 取扱書

このたびは、トヨタ純正トレーラーヒッチをお買い上げいただき、ありがとうございます。

ご使用前に必ず牽引されるトレーラーの取扱書と併せてこの取扱書をお読みいただき、記載された内容に従って正しくお使いください。

なお、トレーラーを牽引する場合は、運輸支局・検査登録事務所へ所定の申請が必要となります。詳細は、ご購入の販売店や運輸支局・検査登録事務所へお問い合わせください。

本書は紛失しないよう車の中に保管してください。なお、本品を他のお客様にお譲りになる時は必ず本書も合わせてお渡してください。

目次

安全に正しくお使いいただくために	2
各部の名称	4
取り付けイメージ	4
ヒッチボールの取り付け	5
ヒッチボールの取りはずし	6
トレーラーの接続・取りはずし	8
お手入れについて	9
アフターサービスについて	9

安全に正しくお使いいただくために

この取扱書では安全にご使用いただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

⚠ 警告

記載事項を守らないと、重大な傷害や事故、車両火災におよぶか、最悪の場合、生命の危険につながるおそれがあります。

⚠ 注意

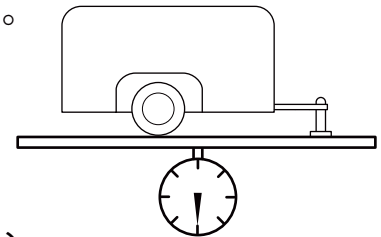
記載事項を守らないと、傷害、車両の故障や破損につながるおそれがあります。

⚠ 警告

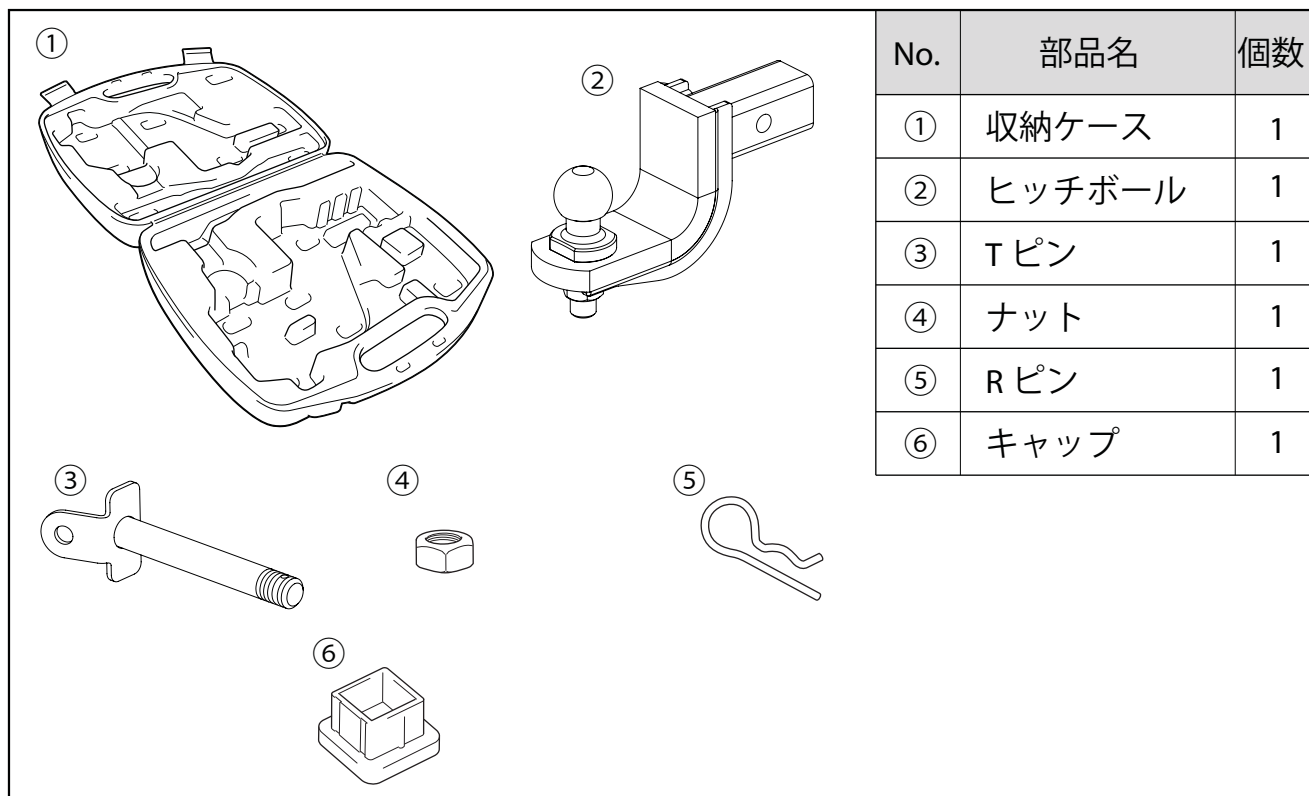
- 本製品では、ブレーキ付トレーラーの場合、許容荷重3500kg、総重量3500kgを超えるトレーラーは、牽引しないでください。また、ブレーキ無しトレーラーの場合は、許容荷重750kg、総重量750kgを超えるトレーラーは、牽引しないでください。
- 本製品の改造や本書に記載されていない取り扱いには絶対に行わないでください。
- 車両事故などにより、本製品が変形および破損した場合は速やかに交換してください。
- 本製品に人が乗った状態の走行は絶対に行わないでください。
- 本製品を取り扱う際は、人（特にお子さま）やペットが近くにいないことを確認してください。
- 点検などは道路や不特定の人が入り出す場所で行わないでください。事故の原因となります。
- 作業中に車両が動き出すと思わぬ事故につながりますので、車両のサイドブレーキを確実にかけてから作業を行ってください。
- トレーラーを連結した時に、車両が水平であることを確認してください。車両が水平でない場合、車両を動かさず、その要因を確認してください。
- 走行時の振動などにより、取り付け部が緩む場合があります。事故防止のため、走行前に緩みやガタの点検を行ってください。緩みやガタが確認された場合は、増し締めを行い、お求めのトヨタ販売店にて点検や交換などの適切な処置を受けてください。走行中に本製品が脱落すると二次的な人身事故につながる恐れがあります。

⚠ 注意

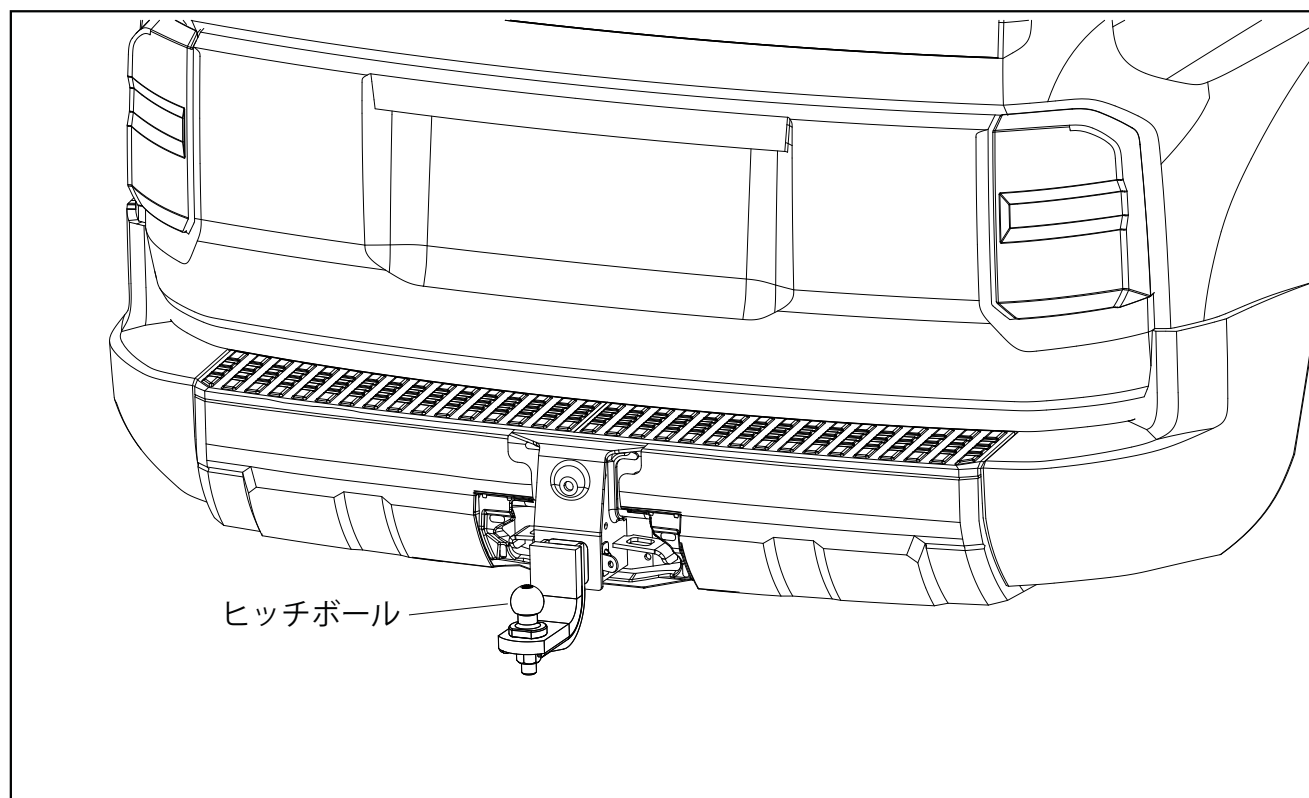
- 本製品を、本来の目的以外で使用しないでください。変形や破損の原因となります。
- 事故防止のため、定期的に取り付けボルト、ナット類の緩み、ガタなどを点検してください。緩み、ガタなどがある場合には増し締めを行い、お求めのトヨタ販売店にて点検を受けてください。
- 新車もしくはパワートレーン（エンジン、トランスミッション、デフ、ホイールベアリングなど）を新品に交換した車両でトレーラーを牽引する場合、最初の800kmは牽引しないことを推奨します。
- 本製品のヒッチボールは、50mmサイズです。必ず、サイズに合ったカップラーを使用してください。サイズの合わないカップラーを連結すると、ヒッチボールの破損や緩みの原因となります。
- 本製品の変形や破損防止のため、トレーラー連結時は、ヒッチボールにグリスを塗布してください。
- 本製品には、最大牽引トレーラー総重量とヒッチボール最大垂直荷重が定められています。限度を超えた使用は変形や破損の原因となりますので、おやめください。
- 牽引時のヒッチボール垂直荷重は25kg以上とします。ただし、350kgを超えないようにしてください。
- 自動洗車機は使用しないでください。本製品の傷つき、あるいは破損の原因となる場合があります。
- マフラーなどの高温部に触るとヤケドをするおそれがあります。各部が十分に冷えて、熱くないことを確認してから作業を行ってください。
- 本製品取り付け後は、標準時と比べて車両後部の地面とのクリアランスが狭くなっています。路面の状態を良く確認し、段差や悪路の通過時には本製品が地面に当たらないようにご注意ください。製品の破損やトレーラーの脱落などにより重大な事故につながるおそれがあります。
- クリアランスソナー装着車は、牽引の際、トレーラーがセンサーに反応するおそれがあります。



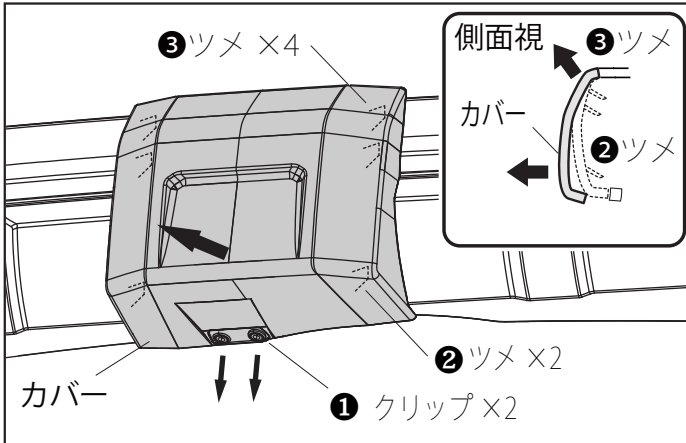
各部の名称



取り付けイメージ



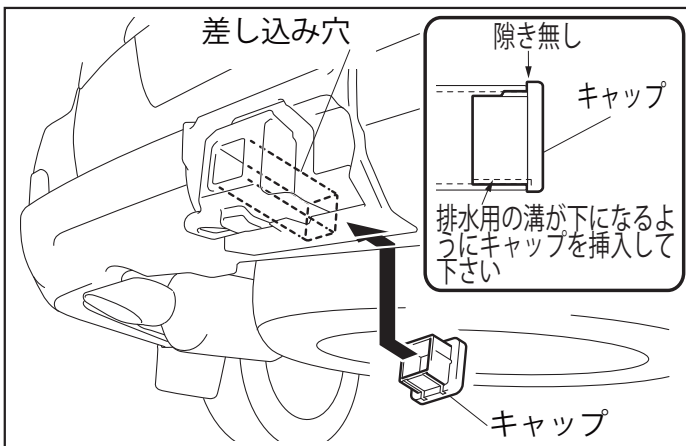
ヒッチボールの取り付け



- (1) クリップ①を取り外した後、側面図の通り、②⇒③の順でカバーを後方にスライドさせ取り外す。

⚠ 注意

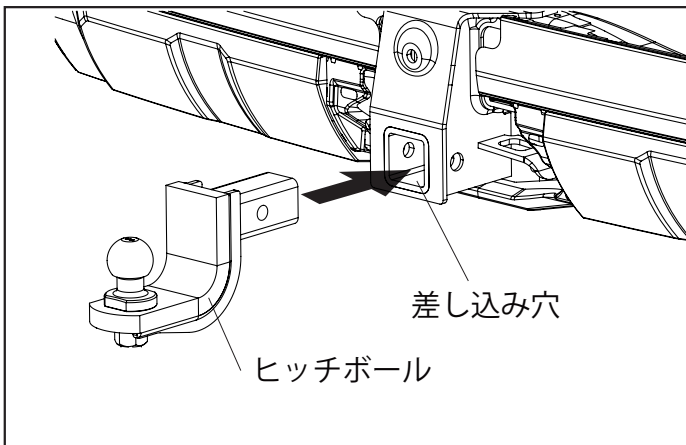
取り外したカバーは、ヒッチボールを使用しないときに必要ですので、大切に保管してください。



- (2) スペアタイヤを下げ、付属のキャップを、メンバーの差し込み穴（車両前方向から）に取り付ける。

⚠ 注意

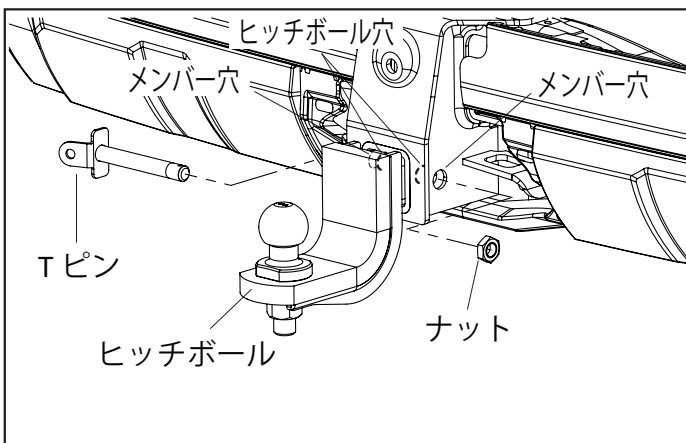
- ① 排水用の溝が下になるようにキャップを取り付けて下さい
- ② 異物混入を防ぐため、キャップは必ず取り付けてください。車のオーナーズマニュアルの指示に従ってください。



- (3) ヒッチボールを、差し込み穴に入れる。

⚠ 注意

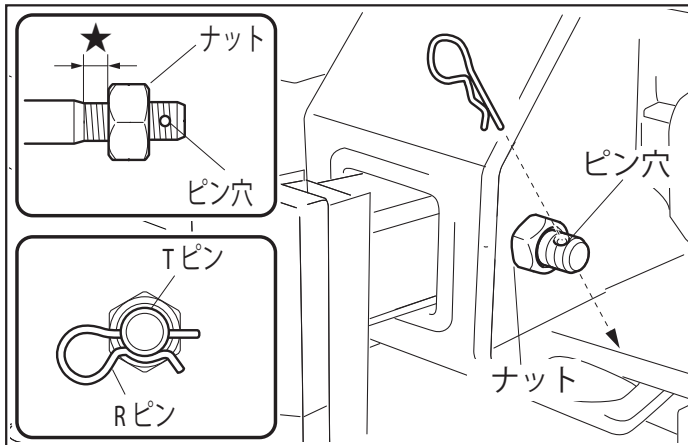
ヒッチボールは重量があるため、落下によるケガや、車両部品の損傷には充分注意してください。



- (4) ヒッチボールを、前後にスライドさせ、メンバー穴とヒッチボール穴の、位置を合わせる。
 (5) Tピンを穴へ通し、ナットを取り付ける。

⚠ 注意

ナットの締め付けは、後の作業で行うため、ここでは緩めにしてください。



- (6) ナットを、ピン穴が見えるところまで締め付ける。
- (7) Rピンを、図の位置までピン穴に差し込む。

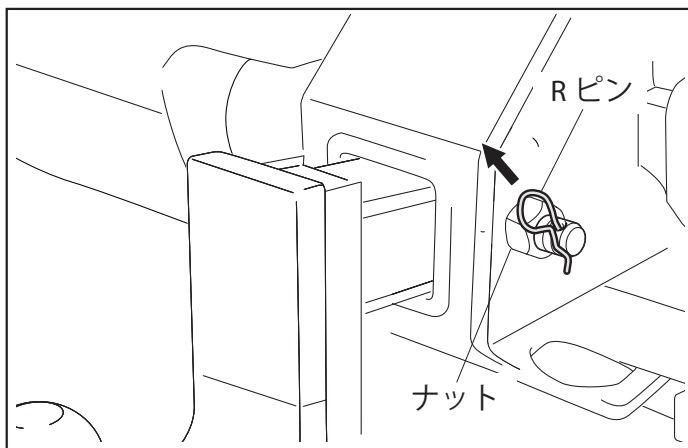
⚠ 注意

図中★間の通り、ナットは最後まで締め込まず、Rピンが差せる程度の締め付けにしてください。

⚠ 警告

トレーラーを牽引しない状態で、車両を走行させる場合は、以下の要領に従って、必ずヒッチボールを全てはずし、カバーを被せた状態に戻してください。

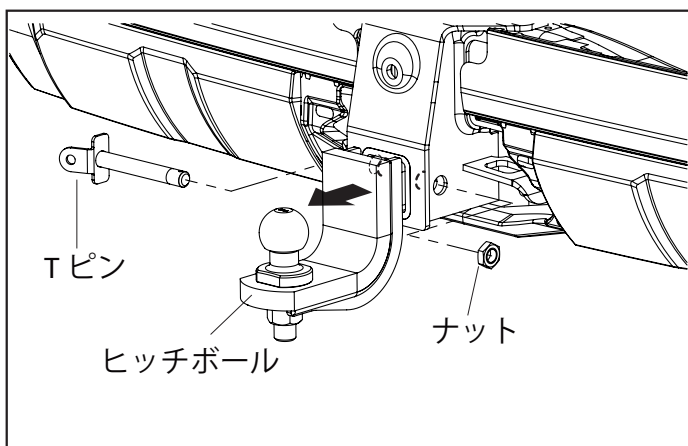
ヒッチボールの取りはずし



- (1) Rピンを、引き抜く。

⚠ 注意

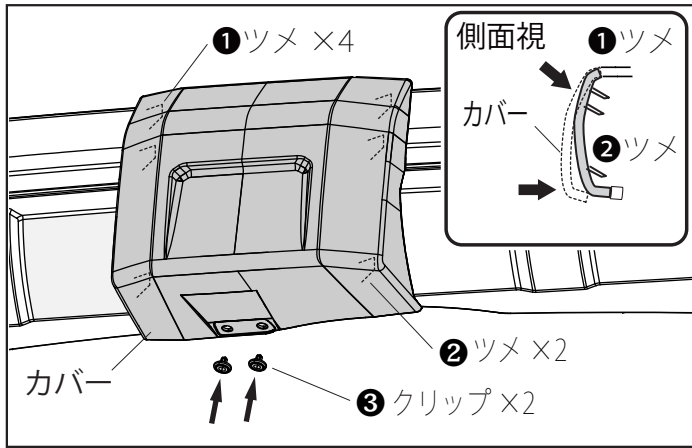
引き抜く際に、ケガや車両部品の損傷に充分注意して作業してください。



- (2) ナットをはずし、Tピンを引き抜く。
- (3) ヒッチボールを、車両から引き抜く。

⚠ 注意

ヒッチボールは重量があるため、落下によるケガや、車両部品の損傷には充分注意してください。



(4) 側面図の通り

①⇒②の順でカバーを装着し
クリップ③を取り付ける。

トレーラーの接続・取りはずし

エアサスペンション装着車の場合、次の手順でトレーラーの接続や取りはずしを行ってください。

<トレーラーの接続>

- ① リヤハイトコントロールエアサスペンションを“LO”モードにセットします。
- ② エンジンスイッチ、または、リヤハイトコントロールエアサスペンションをオフにします。
- ③ トレーラーを接続します。
- ④ エンジンスイッチ、または、リヤハイトコントロールエアサスペンションをオンにします。
- ⑤ リヤハイトコントロールエアサスペンションを“N”モードにセットします。

<トレーラーの取りはずし>

- ① リヤハイトコントロールエアサスペンションを“LO”モードにセットします。
- ② エンジンスイッチ、または、リヤハイトコントロールエアサスペンションをオフにします。
- ③ トレーラーの補助輪を地面にセットし、ヒッチを 100mm 程度、持ち上げます。
- ④ エンジンスイッチ、または、リヤハイトコントロールエアサスペンションをオンにします。
- ⑤ 車高が安定するまで待ちます。
- ⑥ ヒッチがはずれた事を確認します。
- ⑦ 車両を“LO”モードにしたまま、ヒッチが車両に接触しない位置まで前方に動かします。
- ⑧ リヤハイトコントロールエアサスペンションを“N”モードにセットします。

お手入れについて

本製品は、鉄素材に塗装を施してあります。ヒッチボール差し込み穴に付着した泥などの汚れは水洗いしたのち、柔らかい布などでしっかりふき取ってください。水洗いで落ちにくい汚れは中性洗剤を薄めた水で洗った後、水で洗い流してください。洗車時、タワシなど硬いものは表面を傷つけるおそれがありますので使用しないでください。

融雪剤が使用された路面や海辺などを走行した後は、本製品にサビが発生するおそれがありますので、すぐに水で洗い落としてください。著しいサビは破損の原因となります。

アフターサービスについて

- ① 保証修理をうけられる期間はトヨタ販売店、または、トヨタ指定サービス工場の商品をトヨタ車に取り付けた日（販売した日）から3年間となります。ただし、その期間内でも走行距離が60,000kmまでとします。
- ② 保証期間中は、販売店にご連絡のうえ商品をお持ち込みください。保証規定にもとづいて、無料で修理いたします。
- ③ 保証期間が過ぎているときは、お求めの販売店にまず相談してください。お客様のご希望によりまして、有償での修理をお引き受けいたします。
- ④ この商品のアフターサービスなどについておわかりにならないときは、お求めの販売店にお問い合わせください。

ご不明な点はお買い求めのトヨタ販売店へお問い合わせください。

トヨタ自動車株式会社